

□従来の国語を超えた問題

〔 社長の考え方を問う問題 〕

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

北海商事株式会社は、北海道の名産物を、各地に紹介し、販売する会社です。大手百貨店の安田デパートから、「月末の休日に、新宿支店と池袋支店で北海道物産展を行うので、カニ弁当を仕入れてほしい」と依頼されました。

北海商事では、新宿支店の仕入れ販売を大西社員が担当し、新宿支店よりやや規模の小さい池袋支店の仕入れ販売は小池社員が担当することになりました。両支店での販売を終え、翌月の月例報告会では、販売部長が下記のグラフを示しながら、両支店での成果を社長に報告しました。

「大西社員は、販売用に500個のカニ弁当を発注し、小池社員は、450個のカニ弁当を発注しました。最終的に、新宿支店では、見事にカニ弁当は完売となりました。池袋支店では、20個の売れ残りが生じてしまいました。グラフは、九時の開店から十九時閉店までの、カニ弁当の売れ行き総数を示したものです。二人の社員の評価について、社長はいかがお考えになりますか」

この報告を聞いて、社長は、

「部長の報告は客観性に欠ける。君はすでに大西社員を高く評価しようとしているのではないか」

と伝えたくて、

「私は、小池社員の方を高く評価する」

と答えました。部長が、

「新宿支店よりやや小さめの池袋支店でも、小池社員が、高い成果を上げたということがポイントでしょうか」

と尋ねたところ、社長は

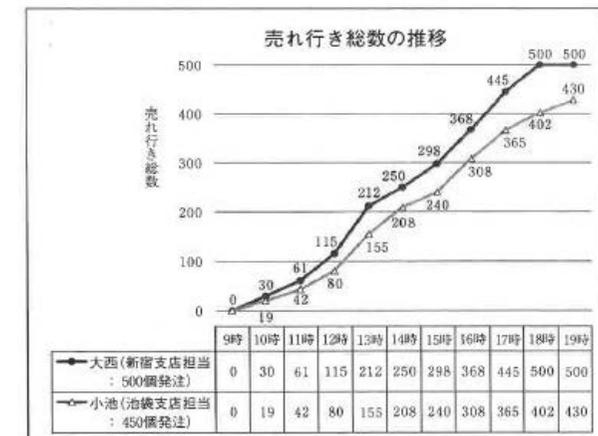
「支店規模の問題ではない」

と告げ、自分の考えを示しました。

問一 社長は、部長の報告のどの表現に、客観性に欠けたものを感じたのでしょうか。

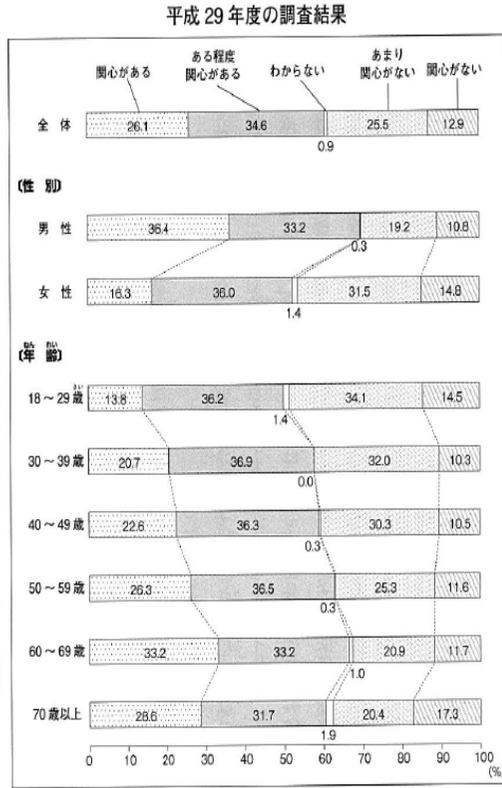
二つ探し出し、なるべく短い字数で書きぬきなさい。

問二 大西社員より小池社員の方を高く評価する社長の考えとは、どのようなものと考えられるのでしょうか。「たしかに」「しかし」「一方」「したがって」の四つの言葉を、この順に、文の先頭に使って、四文で説明しなさい。



2018 開成中

〔 グラフを読み取る問題 〕



(平成 29 年度「科学技術と社会に関する世論調査」による)

【二】 次のグラフは、世論調査で「科学技術についてのニュースや話題に関心がありますか」とたずねた結果を男女別・年齢別に示したものです。グラフから読み取れることとして適当なものを、後のア～オの中から二つ選びなさい。

- ア 「関心がある」割合と「関心がない」割合がそれぞれ最も高いのは、ともに六十歳代である。
- イ 「関心がある」「ある程度関心がある」割合の合計は、五十歳代と六十歳代で「全体」を上回るが、七十歳以上では「全体」を下回る。
- ウ 三十歳未満で「関心がある」割合は全世代のなかで最も低く、逆に「あまり関心がない」「関心がない」割合の合計は最も高い。
- エ 「女性」で「関心がある」割合は「男性」の半分以下であり、「ある程度関心がある」割合を加えても女性全体の五割をこえない。
- オ 「ある程度関心がある」割合は年齢が上がるにつれ低くなっていくが、六十歳未満では世代間の差はほとんどなく、1ポイント以内におさまっている。

〔 往復はがきを正しく使わせる方法を考える問題 〕

【四】 「往復はがき」というのは相手からの返事が必要なときに利用する「往信用はがき」と「返信用はがき」が一緒になった便利な郵便はがきです。往復はがきを使うときは、往信のあて名面①と返信の文面④が外側になるように折って出します。返信時は、折り返しの部分で切り離して、返信部分③(裏面)は④(表)を送ります。②と③の間にはこの折り返しを内側に折って出して「返す」と書いてあります。

次の文章は、その「往復はがき」の作りかたについて、ある人が新聞に投稿したものです。これを読み、後の問いに答えなさい。

問一 なせこの作りかたが起きたのか、説明しなさい。

問二 このようなことが起こらないようにするにはどうすればいいか、あなたの考えを述べなさい。

2018 淑徳与野中